

# 映画史上の名作

《映画入門書》ともいえる企画番組「映画史上の名作」を今春も上映いたします。ひろく映画愛好家・研究者の方々の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年4月 フィルムセンター

\* 日曜・祝日は休館。開映は午後3時・6時15分の2回（開館は12時30分で、先着順にて定員 239名に達し次第締め切ります。）

\* 5月23日以降の土曜日は、開映時間が変則的になりますので御注意下さい。

一般250円・学生140円・小人100円

| 期 日     | 題 名   | 製 作 年  | 監 督  | 出 演 者   |
|---------|---|--|--|---|
| 4月8日(木) | 月世界旅行（無声・8分）<br>大列車強盗（無声・11分）<br>ギーズ公の暗殺（無声・10分）<br>暴君ネロ（無声・12分）<br>ジゴマ（無声・33分）<br>マックスとキノ入り葡萄酒（無声・13分） | 仏・1902年<br>米・1903年<br>仏・1908年<br>伊・1908年<br>仏・1911年<br>仏・1913年 | ジョルジュ・メリエス<br>エドウィン・S・ポーター<br>アンドレ・カルクット<br>シャルル・ル・バルジ<br>アルトゥーロ・アンプロジオ<br>ヴィクトラン・ジャッセ<br>フレッド・ニプロ | ジョルジュ・メリエス、ヴィクトル・アンドレ、ドビエール<br>マックス・アーロンソン、マリイ・マレー<br>ガブリエル・ロバンス、シャルル・ル・バルジ、アルベール・ランペール<br>アルベルト・カポッチ、マリイ・クレオ・タルラーニ<br>アレクサンドル・アルキリエール、アンドレ・リアベル、シャルル・クロース<br>マックス・ランデ<br>ルドルフ・ヴァレンチノ、ライラ・リー、ニタ・ナルディ<br>ヴィクトル・ヴィナ、ラシェル・ドヴィリス、ジャン・フォレー |
| 9日(木)   | 血と砂（無声・102分）  | 米・1922年  | フレッド・ニプロ   | ルドルフ・ヴァレンチノ、ライラ・リー、ニタ・ナルディ  |
| 10日(金)  | 雪崩（無声・83分）  | 仏・1923年  | ジャック・フェデー  | ヴィクトル・ヴィナ、ラシェル・ドヴィリス、ジャン・フォレー   |
| 13日(月)  | ——臨時休館——  |  |  |   |
| 14日(火)  | 肉体と悪魔（無声・91分）   | 米・1927年  | クラレンス・ブラウン   | ジョン・ギルバート、グレタ・ガルボ、ラルフ・ハンソン  |
| 15日(水)  | アジアの嵐（無声・90分）   | ソ・1928年  | フセヴォド・ブドフキン  | ワレリー・インキジノフ、イワン・インキジノフ、アナトーリ・デインツェフ   |
| 16日(木)  | 裁かる、ジャンヌ（無声・106分）   | 仏・1928年  | カール・T・ドライヤー  | ファルコネッティ、ウジェーヌ・シルヴァン、モーリス・シユツ   |
| 17日(金)  | 十字路（無声・70分）   | 日・1928年  | 衣笠貞之助  | 千早晶子、阪東寿之助、小川雪子、相馬一平  |
| 20日(月)  | アンダルシアの犬（無声・15分）<br>黄金時代（63分）   | 仏・1928年<br>仏・1930年   | ルイス・ブニュエル<br>ルイス・ブニュエル   | ピエール・パチーフ、シモヌ・マレーユ、ジェーム・ミラヴィル<br>ガストン・モド、リア・リス、マクス・エルンスト  |
| 1日(火)   | 会議は踊る（92分）  | 独・1931年  | エリック・シャレル  | リリアン・ハーヴィー、ヴィリ・フリッチュ、オット・ヴァルブルグ   |
| 22日(木)  | ル・ミリオン（85分）   | 仏・1931年  | ルネ・クレール  | ルネ・ルフェーヴル、アナベラ、ルイ・アリペール   |
| 23日(木)  | ブルグ劇場（120分）   | 奥・1936年  | ウリ・フォルスト   | ヴェルナー・クラウス、ホルテンゼ・ラキ、オルガ・チェホーヴァ  |
| 24日(金)  | 人情紙風船（86分）  | 日・1937年  | 山中貞雄   | 河原崎長十郎、中村鶴藏、中村昶右衛門、坂東調右衛門   |
| 27日(月)  | アレクサンドル・ネフスキー（110分）   | ソ・1938年  | S・M、エイゼンシュテイン  | N・K、チェルカーソフ、N・T、オフロポコフ、A・L、アブリコソフ   |
| 28日(火)  | 旅路の果て（100分）   | 仏・1939年  | ジャック・チュウヴイエ  | ヴィクトル・フランサン、ミシェル・シモン、ルイ・ジュールヴェ  |
| 30日(木)  | 兄とその妹（100分）   | 日・1939年  | 島津保次郎  | 佐分利信、三宅邦子、桑野通子、上原謙  |
| 5月1日(金) | ゲームの規則（87分）   | 仏・1939年  | ジャン・ルノワール  | マルセル・ダリウ、ノラ・グレゴール、ジャン・ルノワール   |
| 6日(木)   | 土（92分）  | 日・1939年  | 内田吐夢   | 小杉勇、風見章子、山本嘉一、どんぐり坊や  |
| 7日(木)   | 怒りの葡萄（126分）   | 米・1940年  | ジョン・フォード   | ヘンリー・フォンダ、ジェーン・ダーウェル、ジョン・キャラダイン   |
| 8日(金)   | 戦火のかなた（125分）  | 伊・1946年  | ロベルト・ロッセリーニ  | カルメラ・サツィオ、トッツ・M・ジョンソン、マリイ・ミーキ   |
| 11日(月)  | ——臨時休館——  |  |  |   |
| 12日(火)  | 西鶴一代女（137分）   | 日・1952年  | 溝口健二   | 田中絹代、三船敏郎、宇野重吉、山根寿子   |
| 13日(水)  | 真空地帯（128分）  | 日・1952年  | 山本薩夫   | 木村功、神田隆、加藤嘉、下元勉   |
| 14日(木)  | にこりえ（130分）  | 日・1953年  | 今井 正   | 丹阿弥谷津子、久我美子、淡島千景、杉村春子   |
| 15日(金)  | 日本の悲劇（116分）   | 日・1953年  | 木下恵介   | 望月優子、桂木洋子、田浦正巳、上原謙  |
| 18日(月)  | 炎上（99分）   | 日・1958年  | 市川 崑   | 市川雷蔵、中村玉緒、中村錦之助、仲代達矢  |
| 19日(火)  | 情事（123分）  | 伊・1959年  | ミランジュ・アントニオーニ  | ガブリエル・フェルゼッティ、モニカ・ヴィッティ、L・マッサーリ   |
| 20日(水)  | 切腹（134分）  | 日・1962年  | 小林正樹   | 仲代達矢、三国連太郎、石浜朗、岩下志麻   |
| 21日(木)  | ——臨時休館——  |  |  |   |
| 23日(土)  | 1:00 揺れる大地（159分）  | 伊・1948年  | ルキノ・ヴィスコンティ  | シチリア島のアチ・トレッツァの漁師   |
| 30日(土)  | 1:00 揺れる大地<br>5:00 市民ケーン（116分）  | 米・1941年  | オースン・ウェルズ  | オースン・ウェルズ、ジョゼフ・コットン、ルス・ウォーリック   |
| 6日(土)   | 3:00 市民ケーン<br>6:15 市民ケーン  | 米・1941年  | オースン・ウェルズ  | オースン・ウェルズ、ジョゼフ・コットン、ルス・ウォーリック   |
| 13日(土)  | 3:00 ホフマン物語（109分）<br>6:15 ホフマン物語  | 英・1951年  | マイケル・パウエル<br>エリック・プレスバマー   | モイラ・シアラー、リユミラ・チェリーナ、ロバート・ヘルプマン  |
| 20日(土)  | 1:00 ホフマン物語<br>5:00 七人の侍（205分）  | 日・1954年  | 黒沢 明   | 志村喬、三船敏郎、木村功、津島恵子、宮口精二  |
| 27日(土)  | 1:00 七人の侍<br>5:00 七人の侍  | 日・1954年  | 黒沢 明   | 志村喬、三船敏郎、木村功、津島恵子、宮口精二  |
| 7月4日(土) | 3:00 旅情（99分）  | 英・1955年  | デイヴィド・リーン  | キャサリン・ヘップバーン、ロッサノ・ブラッツィ、イザ・ミランダ   |
| 11日(土)  | 6:15 第七の封印（96分）   | 瑞・1957年  | イングマル・ベルマン   | マックス・フォン・シドー、G・ビョルンストランド、G・リンドブロム   |
| 18日(土)  | 3:00 第七の封印  | 瑞・1957年  | イングマル・ベルマン   | マックス・フォン・シドー、G・ビョルンストランド、G・リンドブロム   |
| 25日(土)  | 3:00 去年マリエンバートで（95分）  | 仏・1960年  | アラン・レネ   | デルフィーヌ・セリグ、ジョルジュ・アルベルタツィ  |
| 8月1日(土) | 3:00 去年マリエンバートで<br>6:15 8 1/2（138分）   | 伊・1962年  | フェデリコ・フェリーニ  | M・マストロヤニニ、アヌク・エメ、C・カルディナーレ  |
| 8日(土)   | 3:00 8 1/2<br>6:15 8 1/2  | 伊・1962年  | フェデリコ・フェリーニ  | M・マストロヤニニ、アヌク・エメ、C・カルディナーレ  |

## 小津安二郎監督特選（アンコール上映II）

\* 入館方法・入館料は上記と同じ。

| 期 日      | 題 名        | 製 作 年       | 出 演 者                             |
|----------|------------|-------------|-----------------------------------|
| 4月11日(土) | 晩春（107分）   | 松竹大船・1949年  | 笠智衆、原節子、杉村春子、月丘夢路、宇佐美淳、桂木洋子、三島雅夫  |
| 18日(土)   | 宗方姉妹（110分） | 新 東 宝・1950年 | 田中絹代、高峰秀子、笠智衆、上原謙、山村聡、高杉早苗、堀雄二    |
| 25日(土)   | 麦秋（125分）   | 松竹大船・1951年  | 原節子、笠智衆、淡島千景、佐野周二、東山千栄子、菅井一郎      |
| 5月2日(日)  | 東京物語（134分） | 〃 ・1953年    | 笠智衆、東山千栄子、原節子、杉村春子、山村聡、香川京子       |
| 9日(土)    | 東京暮色（138分） | 〃 ・1957年    | 原節子、有馬稲子、笠智衆、山田五十鈴、中村錦之助、杉村春子、山村聡 |
| 16日(土)   | 秋日和（126分）  | 〃 ・1960年    | 原節子、司葉子、岡田茉莉子、佐田啓二、佐分利信、中村錦之助、笠智衆 |

# 稲垣浩監督特集

昨年5月21日、74歳で逝去された稲垣浩監督(1905年生まれ)は、時代劇の巨匠として数々の傑作を世に送り出しました。稲垣浩監督は俳優として映画界に入り、衣笠貞之助、伊藤大輔の両監督に師事し、千恵蔵プロダクションの「天下太平記」(1928年)で監督に就任し、脚本担当の伊丹万作とのコンビによる初期作品は、時代劇に新風を吹きこんだものとして高く評価されました。稲垣浩監督の時代劇は、いわゆる〈チョンマゲをつけた現代劇〉といわれ、たくまざるユーモアに包まれた軽快なテンポの作風がその最大の特徴だと言えます。三村伸太郎、八尋不二、山中貞雄、滝沢英輔等との交友から生まれた〈梶原金八〉名による〈鳴滝組〉への参加は、彼の作風の発展に大きな位置を占めたものと言われています。楽天的で明朗な作風は現代劇作品にも大いに発揮され、数々の名作を生み出しました。

稲垣浩監督の一周忌を迎えるにあたり、同監督の業績を偲ぶこととし、100本を越える作品の中から〈稲垣浩監督特集〉を企画上映することにいたしました。映画研究家のみならず、広く映画愛好者の方々の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年4月 フィルムセンター

\*日曜・祝日は休館。開映は午後3時・6時15分の2回(開館は12時30分で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります)

一般250円・学生140円・小人100円

| 期日       | 題名                                 | 製作年         | 出演者   |
|----------|------------------------------------|-------------|---|
| 5月22日(金) | 放浪三昧(無声・70分)                       | 千恵蔵プロ・1928年 | 片岡千恵蔵、市川小文治、衣笠淳子、香川良介   |
| 25日(月)   | { 鴛鴦旅日記(無声・30分・部分)<br>一心太助(無声・52分) | {<br>〃<br>〃 | {<br>片岡千恵蔵、林誠之助、矢野武男、名取駒子、衣笠淳子<br>片岡千恵蔵、衣笠淳子、山本嘉一、島田文郎、香川良介       |
| 26日(火)   | 諸藩三浪士(無声・70分)                      | 〃           | 片岡千恵蔵、尾上桃華、瀬川路三郎、桜井京子、香川良介  |
| 27日(水)   | { 旅は青空(10分・部分)<br>険の母(無声・70分)      | {<br>〃      | {<br>片岡千恵蔵、田村邦男、成松和一、伏見直江、常盤操子<br>片岡千恵蔵、常盤操子、山田五十鈴、浅香新八郎、瀬川路三郎    |
| 28日(木)   | 男達ばやり(無声・70分)                      | 〃           | 片岡千恵蔵、衣笠淳子、海江田譲三、寺島貞、市川小文治  |
| 29日(金)   | 大菩薩峠・第一篇(80分)                      | 日活京都・1935年  | (応援監督=山中貞雄・荒井良平) 大河内伝次郎、入江たか子、黒川弥太郎                               |
| 6月1日(月)  | 出世太閤記(90分)                         | 〃           | 嵐寛寿郎、月形竜之介、市川春代、尾上菊太郎、志村喬、団徳麿                                     |
| 2日(火)    | { 血煙高田の馬場(44分)<br>宮本武蔵・剣心一路(68分)   | {<br>〃      | {<br>(共同監督=マキノ正博) 阪東妻三郎、市川百々之助、香川良介<br>片岡千恵蔵、宮城千賀子、月形竜之介、香川良介、志村喬 |
| 3日(水)    | 江戸最後の日(80分)                        | 〃           | 阪東妻三郎、常盤操子、原健作、志村喬、柳恵美子   |
| 4日(木)    | 宮本武蔵・一乗寺決闘(86分)                    | 〃           | 片岡千恵蔵、宮城千賀子、東明二郎、上田吉二郎  |
| 5日(金)    | 無法松の一生(79分)                        | 大映京都・1943年  | 阪東妻三郎、園井恵子、月形竜之介、沢村アキオ、杉狂児  |
| 8日(月)    | ——臨時休館——                           |             |   |
| 9日(火)    | 手をつなぐ子等(85分)                       | 〃           | 笠智衆、初山たかし、杉村春子、徳川夢声、香川良介、村田宏寿                                     |
| 10日(水)   | 忘れられた子等(87分)                       | 新東宝・1949年   | 堀雄二、笠智衆、泉田行夫、岩田直二、松浦築枝、滝沢静子                                       |
| 11日(木)   | 稲妻草紙(98分)                          | 松竹京都・1951年  | 阪東妻三郎、田中絹代、木暮実千代、三国連太郎、羅門光三郎                                      |
| 12日(金)   | 宮本武蔵(92分)                          | 東宝・1954年    | 三船敏郎、八草薫、岡田茉莉子、水戸光子、三国連太郎   |
| 15日(月)   | 嵐(110分)                            | 〃           | 笠智衆、雪村いづみ、久保明、田中絹代、加東大介、大塚国夫                                      |
| 16日(火)   | 太夫さんより・女体は哀しく(119分)                | 〃           | 田中絹代、乙羽信子、淡路恵子、扇千景、浪花千栄子  |
| 17日(水)   | 無法松の一生(104分)                       | 〃           | 三船敏郎、高峰秀子、芥川比呂志、飯田蝶子、笠智衆、小杉義男                                     |
| 18日(木)   | 或る剣豪の生涯(115分)                      | 〃           | 三船敏郎、司葉子、宝田明、河津清三郎、藤原釜足、淡路恵子                                      |
| 19日(金)   | ふんどし医者(115分)                       | 〃           | 森繁久弥、原節子、江利チエミ、山村聡、夏木陽介、志村喬                                       |
| 22日(月)   | ゲンと不動明王(105分)                      | 〃           | 小柳徹、坂部尚子、千秋実、乙羽信子、笠智衆、三船敏郎  |
| 23日(火)   | 忠臣蔵・花の巻(116分)                      | 〃           | 松本幸四郎、原節子、三船敏郎、司葉子、加山雄三、新珠三千代                                     |
| 24日(水)   | 忠臣蔵・雪の巻(90分)                       | 〃           | 市川染五郎、星由里子、志村喬、池内淳子、森繁久弥、淡路恵子、小林桂樹                                |
| 25日(木)   | 秘剣(109分)                           | 〃           | 市川染五郎、田村奈己、長門裕之、池内淳子、月形竜之介  |
| 26日(金)   | 風林火山(165分)                         | 三船プロ・1969年  | 三船敏郎、佐久間良子、中村錦之助、大空真弓、石原裕次郎、志村喬                                   |
| 29日(月)   | 地獄の蟲(88分)                          | マツダ映画・1979年 | (脚本・監修=稲垣浩、監督=山田達雄) 田村高廣、宮下順子、伊沢一郎                                |

## 映画史上の名作

\*入館料・入場方法は平日と同じ、但し、昼の回と夜の回は全館入れ替えをいたします。

| 期日       | 題名                     | 製作年     | 監督                               | 出演者                             |
|----------|------------------------|---------|----------------------------------|---------------------------------|
| 5月23日(土) | 1:00 揺れる大地(159分)       | 伊・1948年 | ルキノ・ヴィスコンティ                      | シチリア島のアチ・トレツァアの漁師               |
| 30日(土)   | 1:00 揺れる大地             | 〃       | 〃                                |                                 |
|          | 5:00 市民ケーン(116分)       | 米・1941年 | オースン・ウェルズ                        | オースン・ウェルズ、ジョゼフ・コットン、ルス・ウォーリック   |
| 6月6日(土)  | 3:00 市民ケーン             | 〃       | 〃                                |                                 |
| 13日(土)   | 3:00 3:15 ホフマン物語(109分) | 英・1951年 | { マイケル・パウエル<br>}{ エメリック・プレスバージャー | モイラ・シアラー、リュドミラ・チェリーナ、ロバート・ヘルプマン |
| 20日(土)   | 1:00 5:00 七人の侍(205分)   | 日・1954年 | 黒沢 明                             | 志村喬、三船敏郎、木村功、津島恵子、宮口精二          |
| 27日(土)   | 1:00 5:00 七人の侍         | 〃       | 〃                                |                                 |

# 1920年代のドイツ映画

ジークフリート・クラカウアーの名著《カリガリからヒトラーへ》でも詳しく論評されているように、『カリガリ博士』が発表された1920年からヒトラーが政権を掌握した1933年までの14年間のドイツ映画界の活動は誠に目ざましく、当時、巨大な資本力に物をいわせた数々のアメリカ映画によって全世界の映画市場を席捲しているハリウッドも瞠目するような芸術的に優れた作品を次々に生みだしています。今回フィルムセンターでは、特に『カリガリ博士』からトーキー映画直前までの10年間に的をしぼり、ドイツ・サイレント映画芸術の代表作ともいべき21作品を集めて特集《1920年代のドイツ映画》を東京ドイツ文化センターと共催することになりました。最近ドイツ文化の研究者やジャーナリズムで1920年代のベルリンが新たな角度から見直されようとしている折でもあり、フィルムに描かれた直接的な映像を通して、1920年代のドイツ文化の一端を探究する良き機会を提供するものと考えております。広く皆様方の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年 7月

フィルムセンター  
東京ドイツ文化センター

■日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映（開館は午後1時で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります）。

■上映作品は全て無声です。●印は無字幕映画，★印は独語字幕付き，\*印は日本語字幕付き，無印は英語字幕付きです。

| 期 日     | 題 名                        | 製作年   | 監 督            | 出 演 者   |
|---------|----------------------------|-------|----------------|---|
| 8月4日(火) | カリガリ博士 (58分)               | 1919年 | ロベルト・ヴィーネ      | ヴェルナー・クラウス, コンラート・ファイト, リル・ダゴファア  |
|         | 朝から夜中まで (53分)              | 1920年 | カール・ハインツ・マルティン | エルンスト・ドイッチュ, エルナ・モレナ, ローマン・バーン  |
| 5日(水)   | 死滅の谷 (92分)                 | 1921年 | フリッツ・ラング       | ベルンハルト・ゲツケ, リル・ダゴファア, ヴァルター・イェンセン   |
| 6日(木)   | ●破 片 (46分)                 | 1921年 | ルプ・ピック         | ヴェルナー・クラウス, ヘルミネ・シュトラスマン=ヴィット, エディート・ポスカ  |
|         | 裏 階 段 (40分)                | 1921年 | レオポルト・イェスナー    | ヘンニ・ボルテン, フリッツ・コルトナー, ヴィルヘルム・ディーテルレ   |
| 7日(金)   | 吸血鬼ノスフェラトゥ(85分)            | 1922年 | F・W・ムルナウ       | マクス・シュレック, アレクサンダー・グラナハ, ヨーン・ゴットウト  |
| 10日(月)  | ●戦く影 (63分)                 | 1923年 | アルトゥール・ロビゾン    | フリッツ・コルトナー, ルート・ヴァイエル, アレクサンダー・グラナハ   |
| 11日(火)  | 裏町の怪老窟 (65分)               | 1924年 | パウル・レニ         | ヴィルヘルム・ディーテルレ, エミール・ヤニングス, コンラート・ファイト   |
| 12日(水)  | ●最後の人 (90分)                | 1924年 | F・W・ムルナウ       | エミール・ヤニングス, マリー・デルシャフト, マクス・ヒラー   |
| 13日(木)  | ドクトル・マブゼ (第1部・賭博師) (123分)  | 1922年 | フリッツ・ラング       | {<br>ルドルフ・クライン=ロッゲ, ベルンハルト・ゲツケ, アルフレート・アベル<br>リル・ダゴファア, A・エゲーデ・ニッセン, パウル・リヒター                 } |
| 14日(金)  | ドクトル・マブゼ (第2部・犯罪地獄) (108分) | 1922年 | フリッツ・ラング       |   |
| 17日(月)  | ★第五階級 (79分)                | 1925年 | ゲルハルト・ランプレヒト   | A・エゲーデ・ニッセン, ベルンハルト・ゲツケ, マディー・クリスティアンス  |
| 18日(火)  | 曲芸団・ヴァリエテ (115分)           | 1925年 | E・A・デュボン       | エミール・ヤニングス, リア・デ・プティイ, ウォーウィック・ウォード   |
| 19日(水)  | タルチュフ (69分)                | 1925年 | F・W・ムルナウ       | エミール・ヤニングス, ヴェルナー・クラウス, リル・ダゴファア  |
| 20日(木)  | 美と力への道 (95分)               | 1925年 | ヴィルヘルム・ブラーガー   | 〈美的体育〉を標榜したウーファ社の長篇文化映画   |
| 1日(金)   | ファウスト (85分)                | 1926年 | F・W・ムルナウ       | イエスタ・エクマン, エミール・ヤニングス, カミッラ・ホルン   |
| 24日(月)  | ★メトロポリス (110分)             | 1926年 | フリッツ・ラング       | アルフレート・アベル, グスタフ・フレイリヒ, ブリギッテ・ヘルム   |
| 25日(火)  | 懐しの巴里 (97分)                | 1927年 | G・W・パプスト       | エディート・イェハンネ, ブリギッテ・ヘルム, フリッツ・ラスプ  |
| 26日(水)  | ★娼婦の悲劇 (81分)               | 1927年 | ブルーノ・ラーン       | アスタ・ニールセン, ヒルデ・イェニングス, オスカー・ホモルカ  |
| 27日(木)  | ●クラウゼ小母さんの幸福への旅 (120分)     | 1929年 | ビール・ユツィ        | アレクサンドラ・シュミット, ホルメス・ツインマーマン, イルゼトラウト・ショルト   |
| 28日(金)  | * アスファルト (89分)             | 1929年 | ヨーエ・マイ         | グスタフ・フレイリヒ, ベティア・アマン, アルバート・シュタイニェック  |
| 31日(月)  | パンドラの箱 (100分)              | 1929年 | G・W・パプスト       | ルイーゼ・ブルックス, フリッツ・コルトナー, フランツ・レデラー   |

## 土曜特集：清水宏監督研究(1)

■土曜特集は、今回から原則として午後1時30分に開映し、上映は1回のみと致します。

■8月1日、8日の各土曜日は「映画史上の名作」特集で、「去年マリエンバートで」（1日午後3時開映）、「8畳」（1日午後6時15分・8日午後3時・6時15分開映）をそれぞれ上映致します。

| 期 日      | 題 名               | 製作会社・年     | 出 演 出                                    |
|----------|-------------------|------------|--|
| 8月15日(土) | 不懐の白珠(無声・121分)    | 松竹蒲田・1929年 | 八雲恵美子, 高田稔, 及川道子, 新井淳, 小村新一郎, 鈴木歌子, 伊達里子 |
| 22日(土)   | 大学の若旦那(サウンド版・83分) | 〃 ・1933年   | 藤井貢, 武田春郎, 坪内美子, 水久保澄子, 坂本武, 斎藤達雄, 徳大寺伸  |
| 29日(土)   | —— 臨時休館 ——        |            |  |

# 日本のトーキー：誕生から確立へ

わが国で最初の本格的トーキー映画「マダムと女房」が公開されたのは1931年の夏でした。それまでも様々なトーキー映画の試作品が作られており、溝口監督の「ふるさと」(1930)もその一つといえます。トーキー映画が誕生した時、ようやく完成したサイレント映画芸術に固執する監督たちの間で、様々な芸術論争が展開されたことは言うまでもないことであり、しばらくの間はトーキー作品とサイレント作品が平行して製作される状態が続きました。パート・トーキーやサウンド版と称される作品も作られましたが、1935～36年頃になると、トーキー作品も手法的に確立されると共に、製作本数の面でもサイレント映画を凌駕するようになりました。

わが国で最初のトーキー映画が誕生して以来、今年でちょうど50年が経過しました。フィルムセンターではトーキー作品が誕生してから確立するまでの時期の作品を連続上映し、その発展のあとを回顧していただきたいと考え、この特集を企画いたしました。広く皆様がたの御鑑賞をお勧めいたします。

1981年 8月 フィルムセンター

■日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映（開館は午後1時で、先着順にて定員239名に達次第締め切ります）。

■PTはパート・トーキー、SDはサウンド版を示します。

一般250円・学生140円・小人100円

| 期 日      | 題 名            | 製作年   | 製作会社     | 監 督   | 出 演 者                         |
|----------|----------------|-------|----------|-------|-------------------------------|
| 9月3日(木)  | ふるさと(PT・107分)  | 1930年 | 日 活      | 溝口健二  | 藤原義江、夏川静江、小杉勇、田村邦男、村田宏寿       |
| 4日(金)    | マダムと女房(57分)    | 1931年 | 松 竹      | 五所平之助 | 渡辺篤、田中絹代、市村美津子、伊達里子、横尾泥海男     |
| 7日(月)    | 上陸第一步(87分)     | 1932年 | 〃        | 島津保次郎 | 水谷八重子、岡譲二、奈良真養、河村黎吉、飯田蝶子      |
| 8日(火)    | 旅は青空(10分)      | 〃     | 千恵プロ     | 稲垣 浩  | 片岡千恵蔵、伏見直江、田村邦男、成松和一、田中筆子     |
|          | 花嫁の寝言(55分)     | 1933年 | 松 竹      | 五所平之助 | 小林九二、田中絹代、斎藤達雄、江川宇礼雄、飯田蝶子     |
| 9日(水)    | 姉系図(130分)      | 1934年 | 〃        | 野村芳亭  | 岡譲二、田中絹代、大塚君代、坂本武、吉川満子、坪内美子   |
| 10日(木)   | 隣の八重ちゃん(77分)   | 〃     | 〃        | 島津保次郎 | 逢初夢子、岡田嘉子、大日方伝、高杉早苗、磯野秋雄      |
| 11日(金)   | 雁来紅(95分)       | 〃     | 入江プロ     | 鈴木重吉  | 入江たか子、渡辺篤、伊達里子、菅井一郎、見明凡太郎     |
| 14日(月)   | お小夜恋姿(SD・94分)  | 〃     | 松 竹      | 島津保次郎 | 田中絹代、山内光、葛城文子、坪内美子、高杉早苗       |
| 16日(水)   | 私の兄さん(69分)     | 〃     | 〃        | 〃     | 林長二郎、田中絹代、河村黎吉、坪内美子、小林九二      |
| 17日(木)   | 花婿の寝言(72分)     | 1935年 | 〃        | 五所平之助 | 林長二郎、川崎弘子、小林九二、忍節子、斎藤達雄       |
| 18日(金)   | 折鶴お千(SD・78分)   | 〃     | 第一映画     | 溝口健二  | 山田五十鈴、夏川大二郎、中野英治、芝田新、滝沢静子     |
| 21日(月)   | 召集令(78分)       | 〃     | 日 活      | 渡辺邦男  | 中田弘二、中野かほる、広瀬恒美、星ひかる、沢村貞子     |
| 22日(火)   | 乙女ごころ三人姉妹(75分) | 〃     | P. C. L. | 成瀬巳喜男 | 細川ちか子、堤真佐子、梅園竜子、林千歳、大川平八郎     |
| 24日(木)   | 気まぐれ冠者(76分)    | 〃     | 千恵プロ     | 伊丹万作  | 片岡千恵蔵、田村邦男、市川春代、尾上華丈、香川良介     |
| 25日(金)   | お琴と佐助(100分)    | 〃     | 松 竹      | 島津保次郎 | 田中絹代、高田浩吉、斎藤達雄、藤野秀夫、上山草人      |
| 28日(月)   | 百万両の壺(90分)     | 〃     | 日 活      | 山中貞雄  | 大河内伝次郎、喜代三、沢村国太郎、山本礼三郎、花井蘭子   |
| 29日(火)   | 雪の丞変化(97分)     | 〃     | 松 竹      | 衣笠貞之助 | 林長二郎、嵐徳三郎、千早晶子、伏見直江、高堂国典      |
| 30日(水)   | 妻よ薔薇のやうに(75分)  | 〃     | P. C. L. | 成瀬巳喜男 | 丸山定夫、伊藤智子、千葉早智子、英百合子、藤原釜足     |
| 10月1日(木) | エノケンの近藤勇(80分)  | 〃     | 〃        | 山本嘉次郎 | 榎本健一、二村定二、中村是好、如月寛多、丸山定夫      |
| 2日(金)    | 東京の宿(SD・78分)   | 〃     | 松 竹      | 小津安二郎 | 岡田嘉子、坂本武、突貫小僧、飯田蝶子、末松孝行、小島和子  |
| 5日(月)    | 大尉の娘(76分)      | 1936年 | 新 興      | 野淵 昶  | 井上正夫、水谷八重子、清水将夫、浦辺粂子、三樹豊、御影公子 |
| 6日(火)    | 一人息子(80分)      | 〃     | 松 竹      | 小津安二郎 | 飯田蝶子、日守新一、坪内美子、笠智衆、吉川満子、浪花友子  |
| 7日(水)    | 祇園の姉妹(69分)     | 〃     | 第一映画     | 溝口健二  | 山田五十鈴、梅村蓉子、志賀廼家弁慶、進藤英太郎、深見泰三  |
| 8日(木)    | 彦六大いに笑ふ(71分)   | 〃     | 東 宝      | 木村莊十二 | 徳川夢声、丸山定夫、堤真佐子、英百合子、清川虹子、三島雅夫 |

## 土曜特集：清水宏監督研究(2)

■土曜特集は、午後1時30分に開映し、上映は1回のみと致します。入館方法・料金は平日と同じです。

| 期 日      | 題 名          | 製作年   | 製作会社 | 出 演 者                               |
|----------|--------------|-------|------|-------------------------------------|
| 9月5日(土)  | 有りがたうさん(75分) | 1936年 | 松竹蒲田 | 上原謙、桑野通子、薬地まゆみ、二葉かほる、石山隆嗣、仲英之助、河村黎吉 |
| 12日(土)   | 花形選手(63分)    | 1937年 | 松竹大船 | 佐野周二、日守新一、近衛敏明、笠智衆、大山健二、坪内美子、爆弾小僧   |
| 19日(土)   | 風の中の子供(85分)  | 〃     | 〃    | 河村黎吉、吉川満子、葉山正雄、爆弾小僧、坂本武、岡村文子、末松孝行   |
| 26日(土)   | — 休 館 日 —    |       |      |                                     |
| 10月3日(土) | 按摩と女(65分)    | 1938年 | 〃    | 高峰三枝子、徳大寺伸、日守新一、爆弾小僧、佐分利信、坂本武、二木連   |

# 日本映画史研究(1)

## ——東映映画30年の歩み(1)——

フィルムセンターでは、これまで監督、俳優、時代相あるいはジャンル別等の角度から数々の特集番組を組んで、日本映画の研究上映を実施してきた。今回から同じく日本映画を研究する観点に立って、新たに製作会社別の特集番組を構成し、各映画会社がそれぞれの時代の求めに応じてどのような作品を製作してきたかを歴史的に回顧することによって、各製作会社の制作特色を明らかにするとともに日本映画史の断面的把握の一助としたいと考え、その第一回の企画として「東映映画30年の歩み」をとりあげることとした。

1951年4月、東横映画、大泉映画、東京映画配給の三社が合併して新たに設立されたのが「東映」であり、以来、同社は戦後の日本映画史を綴るにあたって欠かすことのできない数々の名作、話題作を世に送り出してきたが、本年は同社の30周年にあたることになる。

戦前からの松竹、東宝、大映の各社に加えて、戦後新たに発足した新東宝、1954年に製作を再開した日活(現・にっかつ)とともに、東映は邦画六社の一つとして、日本映画界に空前の黄金時代をもたらした。〈時代劇は東映〉のキャッチフレーズをかざして、大衆に親しまれる痛快明朗な娯楽作品を大量に製作するとともに、迫力溢るるアクションを売り物にした現代劇を加えて、〈東映映画〉の地位をゆるぎないものにし、一時は〈第二東映〉(後のニュー東映)を発足させるまでにいたった。その娯楽映画のシリーズ化は、他社の追随を許さないまでになり、数々のヒーロー、ヒロインを生み出して多くの人々に親しまれてきた。

今回、フィルムセンターでは、東横映画の「獄門島」から最近におけるシリーズ映画化の代表作「仁義なき戦い」にいたるまで、東映映画の特色を最も発揮した代表作を出来る限り網羅して連続上映し、東映映画が日本映画界に残してきた足跡を回顧するとともに日本映画史研究に資することにした。日頃から映画を研究し愛好する皆様の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年9月 フィルムセンター

■日曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映(開館は午後1時で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります)。

一般250円・学生140円・小人100円

| 期 日              | 題 名  | 製作年          | 監 督          | 出 演 者                              |
|------------------|--|--------------|--------------|------------------------------------|
| 10月20日(火)、21日(水) | 獄門島(総集篇)(105分)   | 1949年        | 松田定次         | 片岡千恵蔵、喜多川千鶴、大友柳太朗、三宅邦子、小杉勇         |
| 22日(木)           | きけわだつみの声(109分)   | 1950年        | 関川秀雄         | 伊豆肇、原保美、河野秋武、沼田曜一、信欣三、杉村春子         |
| 23日(金)           | 人生劇場・第一部(113分)   | 1952年        | 佐分利 信        | 舟橋元、佐分利信、北林谷栄、高峰三枝子、月形哲之介、片岡千恵蔵、   |
| 26日(月)           | 〃 第二部(112分)  | 1953年        | 〃            | 月形哲之介、島崎雪子、徳大寺伸、内田良平               |
| 27日(火)、28日(水)    | ひめゆりの塔(130分)   | 〃            | 今井 正         | 津島恵子、岡田英次、香川京子、関千恵子、岩崎加根子、利根はる恵    |
| 29日(木)、30日(金)    | 笛吹童子(148分)   | 1954年        | 萩原 遼         | 中村錦之助、東千代之介、高千穂ひづる、田代百合子、大友柳太朗     |
| 11月 2日(月)        | 血槍富士(97分)  | 1955年        | 内田吐夢         | 片岡千恵蔵、月形哲之介、喜多川千鶴、島田照夫、田代百合子、加東大介  |
| 4日(水)            | 赤穂浪士(157分)   | 1956年        | 松田定次         | 片岡千恵蔵、市川右太衛門、月形哲之介、大友柳太朗、中村錦之助     |
| 5日(木)            | 夕陽と拳銃(129分)  | 〃            | 佐伯 清         | 東千代之介、三条美紀、高倉健、波島進、山手弘、浦里はるみ       |
| 6日(金)            | 鳳城の花嫁(89分)   | 1957年        | 松田定次         | 大友柳太朗、長谷川裕見子、中原ひとみ、志村喬、松浦築枝        |
| 9日(月)、10日(火)     | 仇討崇禅寺馬場(93分)   | 〃            | マキノ雅弘        | 大友柳太朗、千原しのぶ、堀雄二、三島雅夫、風見章子          |
| 11日(水)           | 水戸黄門(98分)  | 〃            | 佐々木 康        | 月形哲之介、東千代之介、大川橋蔵、千原しのぶ、花柳小菊        |
| 12日(木)           | 純愛物語(113分)   | 〃            | 今井 正         | 江原真二郎、中原ひとみ、岡田英次、木村功、小林トシ子、加藤嘉     |
| 13日(金)           | 大菩薩峠・第一部(122分)   | 〃            | 〃            | 片岡千恵蔵、中村錦之助、月形哲之介、長谷川裕見子、丘さとみ、     |
| 16日(月)           | 〃 第二部(110分)  | 1958年        | 〃            | 東千代之介、星美智子、浦里はるみ、加賀邦男、山形勲、左ト全、     |
| 17日(火)           | 〃 完結篇(109分)  | 1959年        | 〃            | 木暮実千代、里見浩太郎、植木基晴、岸井明、沢村貞子、上田吉二郎    |
| 18日(水)、19日(木)    | 旗本退屈男(108分)  | 1958年        | 松田定次         | 市川右太衛門、中村錦之助、北大路欣也、大川恵子、千原しのぶ      |
| 20日(金)           | 快傑黒頭巾(87分)   | 〃            | 松村昌治         | 大友柳太朗、長谷川裕見子、桜町弘子、松島トモ子、尾上鯉之助、植木千恵 |
| 24日(火)           | 一心太助・天下の一大事(91分)   | 〃            | 沢島 忠         | 中村錦之助、月形哲之助、中原ひとみ、桜町弘子、堺駿二         |
| 25日(水)           | 点と線(86分)   | 〃            | 小林恒夫         | 南広、高峰三枝子、山形勲、志村喬、堀雄二、月丘千秋、小宮光江     |
| 26日(木)           | 警視庁物語・顔のない女(86分)   | 1959年        | 村山新治         | 南広、堀雄三、神田隆、花沢徳衛、山本麟一、松本克平          |
| 27日(金) 1:30、5:30 | 12月1日(火)、16日(水)は休館。但し、12月2日(水)～15日(火)は「フィンランド映画の史的展望」を上映 | 〃            | 〃            | 〃                                  |
| 28日(土) 1:30の回のみ  |  | 〃            | 〃            | 〃                                  |
| 30日(月)           | 鹿島灘の女(92分)   | 〃            | 山村 聡         | 江原真二郎、春丘典子、水木襄、小笠原慶子、清村耕次、今井俊二     |
| 12月 17日(木)       | 新吾十番勝負(総集篇)(103分)  | 1959<br>～60年 | 松田定次<br>小石栄一 | 大川橋蔵、長谷川裕見子、大友柳太朗、桜町弘子、大川恵子        |
| 18日(金)           | 続・べらめえ芸者(83分)  | 1960年        | 〃            | 美空ひばり、高倉健、中原ひとみ、山村聡、清川虹子、丸山明宏      |
| 21日(月)、22日(火)    | 御存じ いれずみ判官(94分)  | 〃            | 〃            | 片岡千恵蔵、丘さとみ、木暮実千代、千秋実、進藤英太郎、山形勲     |
| 23日(水)           | 秘 窓(83分)   | 〃            | 〃            | 江原真二郎、佐久間良子、南宏、春丘典子、山田五十鈴          |
| 24日(木)、25日(金)    | 多羅尾伴内 七つの顔の男だぜ(88分)                                      | 〃            | 〃            | 片岡千恵蔵、中原ひとみ、中山昭二、佐久間良子、山本麟一、山形勲    |

## 土曜特集：清水宏監督研究(3)

■土曜特集は、午後1時30分に開映し、上映は1回のみと致します。入館方法・料金は平日と同じです。

| 期 日           | 題 名         | 製作年   | 製作会社 | 出 演 者                           |
|---------------|-------------|-------|------|---------------------------------|
| 10月17日(土)     | 子供の四季(68分)  | 1939年 | 松竹大船 | 河村黎吉、吉川満子、葉山正雄、横山準、坂本武、岡村文子     |
| 24日(土)        | 一休 館 日一     | 〃     | 〃    | 〃                               |
| 31日(土)        | 信 子(88分)    | 1940年 | 〃    | 高峰三枝子、三浦光子、飯田蝶子、岡村文子、森川まさみ、高松栄子 |
| 11月7日(土)      | みかへの塔(110分) | 1941年 | 〃    | 笠智衆、日守新一、三宅邦子、野村有為子、奈良真養、大山健二   |
| 14日(土)        | 歌女おぼえ書(95分) | 〃     | 〃    | 水谷八重子、上原謙、藤野秀夫、朝霧鏡子、津田晴彦、河村黎吉   |
| 21日(土)        | 一休 館 日一     | 〃     | 〃    | 〃                               |
| 28日(土)        | 上 欄 参 照     | 〃     | 〃    | 〃                               |
| 12月5日(土)      | 団栗と椎の実(29分) | 〃     | 〃    | 大山健二、若水絹子、大塚紀男、横山準、大藤英、末松孝行     |
| 〃             | 簪 (68分)     | 〃     | 〃    | 田中絹代、川崎弘子、斎藤達雄、笠智衆、日守新一、三村秀子    |
| 12日(土)        | サヨンの鐘(74分)  | 1943年 | 松竹京都 | 李香蘭、近衛敏明、島崎澄、大山健二、若水絹子、中川健三     |
| 19日(土)、26日(土) | 一休 館 日一     | 〃     | 〃    | 〃                               |

# 日本映画史研究(1)

## —東映映画30年の歩み(2)—

フィルムセンターでは、これまで監督、俳優、時代相あるいはジャンル別等の角度から数々の特集番組を組んで、日本映画の研究上映を実施してきた。今回から同じく日本映画を研究する観点に立つて、新たに製作会社別の特集番組を構成し、各映画会社がそれぞれの時代の求めに応じてどのような作品を製作してきたかを歴史的に回顧することによって、各製作会社の制作特色を明らかにするとともに日本映画史の断面的把握の一助としたいと考え、その第一回の企画として〈東映映画30年の歩み〉をとりあげることにした。

1951年4月、東横映画、太泉映画、東京映画配給の三社が合併して新たに設立されたのが〈東映〉であり、以来、同社は戦後の日本映画史を綴るにあたって欠かすことのできない数々の名作、話題作を世に送り出してきたが、本年は同社の30周年にあたることになる。

戦前からの松竹、東宝、大映の各社に加えて、戦後新たに発足した新東宝、1954年に製作を再開した日活(現・にっかつ)とともに、東映は邦画六社の一つとして、日本映画界に空前の黄金時代をもたらした。〈時代劇は東映〉のキャッチフレーズをかざして、大衆に親しまれる痛快明朗な娯楽作品を大量に製作するとともに、迫力溢るるアクションを売り物にした現代劇を加えて、〈東映映画〉の地位をゆるぎないものにし、一時は〈第二東映〉(後のニュー東映)を発足させるまでにいった。その娯楽映画のシリーズ化は、他社の追従を許さないまでになり、数々のヒーロー、ヒロインを生み出して多くの人々に親しまれてきた。

今回、フィルムセンターでは、東横映画の「獄門島」から最近におけるシリーズ映画化の代表作「仁義なき戦い」にいたるまで、東映映画の特色を最も発揮した代表作を出来る限り網羅して連続上映し、東映映画が日本映画界に残してきた足跡を回顧するとともに日本映画史研究に資することにした。日頃から映画を研究し愛好する皆様の御鑑賞をお勧めいたします。

1981年11月 フィルムセンター

● 曜・祝日は休館。午後3時・6時15分の2回上映(開館は1時で、先着順にて定員239名に達し次第締め切ります)。

● 1981年12月26日(土)から'82年1月5日(火)までは休館です。

一般250円・学生140円・小人100円

| 期      | 日                 | 題名                  | 製作年   | 監督                      | 出演者                    |
|--------|-------------------|---------------------|-------|-------------------------|------------------------|
| 1月     | 6日(水)             | 砂漠を渡る太陽(98分)        | 1960年 | 佐伯清                     | 鶴田浩二、高倉健、山村聰、佐久間良子     |
|        | 7日(木)             | 風来坊探偵 赤い谷の惨劇(62分)   | 1961年 | 深作欣二                    | 千葉真一、北原しげみ、曾根晴美、小林裕子   |
|        | 8日(金)             | 花と嵐とギャング(93分)       | 〃     | 石井輝男                    | 鶴田浩二、高倉健、江原真二郎、小宮光江    |
|        | 11日(月)            | 故郷は緑なりき(92分)        | 〃     | 村山新治                    | 佐久間良子、中山昭二、水木襄、三国連太郎   |
|        | 12日(火)            | 臉の母(83分)            | 1962年 | 加藤泰                     | 中村錦之助、大川恵子、松方弘樹、木暮実千代  |
|        | 13日(水)            | 源氏九郎義経記 秘剣揚羽の蝶(99分) | 〃     | 伊藤大輔                    | 中村錦之助、長谷川裕見子、大川恵子、丹波哲郎 |
|        | 14日(木)            | 誇り高き挑戦(89分)         | 〃     | 深作欣二                    | 鶴田浩二、梅宮辰夫、丹波哲郎、大空真弓    |
|        | 18日(月)            | 人生劇場 飛車角(95分)       | 1963年 | 沢島忠                     | 鶴田浩二、佐久間良子、高倉健、月形龍之介   |
|        | 19日(火)            | 陸軍残虐物語(98分)         | 〃     | 佐藤純弥                    | 三国連太郎、中村賀津雄、江原真二郎、西村晃  |
|        | 20日(水)            | 警視庁物語 全国縦断捜査(84分)   | 〃     | 飯塚増一                    | 南広、神田隆、堀雄二、中原ひとみ       |
|        | 21日(木)            | 十七人の忍者(99分)         | 〃     | 長谷部安人                   | 里見浩太郎、東千代之介、品川隆二、大友柳太郎 |
|        | 22日(金)            | 昭和侠客伝(91分)          | 〃     | 石井輝男                    | 鶴田浩二、嵐寛寿郎、大木実、内田良平     |
|        | 25日(月)、26日(火)     | 関の弥太っぺ(89分)         | 〃     | 山下耕作                    | 中村錦之助、小朱雀代、岩崎加根子、木村功   |
|        | 27日(水)            | 十三人の刺客(125分)        | 〃     | 工藤栄一                    | 片岡千恵蔵、里見浩太郎、内田良平、丹波哲郎  |
| 28日(木) | 忍者狩り(87分)         | 1964年               | 山内鉄也  | 近衛十四郎、山城新伍、河原崎長一郎、安部徹   |                        |
| 29日(金) | 柳生武芸帳 十兵衛暗殺劇(86分) | 〃                   | 倉田準二  | 近衛十四郎、宗方奈美、大友柳太郎、河原崎長一郎 |                        |
| 2月     | 1日(月)             | ひも(88分)             | 1965年 | 関川秀雄                    | 緑魔子、梅宮辰夫、ロミ山田、中原早苗     |
|        | 2日(火)、3日(水)       | 網走番外地(92分)          | 〃     | 石井輝男                    | 高倉健、南原宏治、丹波哲郎、安部徹      |
|        | 4日(木)、5日(金)       | 昭和残侠伝(90分)          | 〃     | 佐伯清                     | 高倉健、池部良、三田佳子、松方弘樹      |
|        | 8日(月)             | 日本侠客伝 血闘神田祭(88分)    | 1966年 | マキノ雅弘                   | 高倉健、藤山寛美、大木実、鶴田浩二      |
|        | 9日(火)、10日(水)      | 沓掛時次郎 遊侠一匹(91分)     | 〃     | 加藤泰                     | 中村錦之助、東千代之介、池内淳子、弓恵子   |
|        | 12日(金)            | 893悪連隊(89分)         | 〃     | 中島貞夫                    | 松方弘樹、天地茂、荒木一郎、ケン・サンダース |
|        | 15日(月)            | 組織暴力(90分)           | 1967年 | 佐藤純弥                    | 丹波哲郎、高宮敬二、千葉真一、月形龍之介   |
|        | 16日(火)            | 解散式(93分)            | 〃     | 深作欣二                    | 鶴田浩二、藤純子、丹波哲郎、金子信雄     |
|        | 17日(水)            | 大奥秘物語(95分)          | 〃     | 中島貞夫                    | 佐久間良子、藤純子、岸田今日子、山田五十鈴  |
|        | 18日(木)、19日(金)     | 博奕打ち 総長賭博(95分)      | 1968年 | 山下耕作                    | 鶴田浩二、若山富三郎、藤純子、金子信雄    |
|        | 22日(月)            | 不良番長(89分)           | 〃     | 野田幸男                    | 梅宮辰夫、夏珠美、南原宏治、谷隼人      |
|        | 23日(火)、24日(水)     | 緋牡丹博徒 花札勝負(99分)     | 1969年 | 加藤泰                     | 藤純子、高倉健、石山律、嵐寛寿郎       |
|        | 25日(木)            | 博奕打ち いのち札(106分)     | 1971年 | 山下耕作                    | 鶴田浩二、水島道太郎、安田道代、若山富三郎  |
|        | 26日(金)            | 女番長ゲリラ(84分)         | 1972年 | 鈴木則文                    | 杉本美樹、成瀬正孝、池玲子、あがた森魚    |
| 3月     | 1日(月)、2日(火)       | 女囚701号 さそり(87分)     | 〃     | 伊藤俊也                    | 梶芽衣子、扇ひろ子、夏八木勲、横山リエ    |
|        | 3日(水)、4日(木)       | 仁義なき戦い(99分)         | 1973年 | 深作欣二                    | 菅原文太、松方弘樹、梅宮辰夫、金子信雄    |

## 土曜特集：清水宏監督研究(4)

● 土曜特集は、午後1時30分に開映し、上映は1回のみと致します。入館方法・料金は平日と同じです。

| 期  | 日       | 題名                | 製作年   | 製作会社    | 出演者                          |
|----|---------|-------------------|-------|---------|------------------------------|
| 1月 | 9日(土)   | 蜂の巣の子供たち(84分)     | 1948年 | 東宝-蜂の巣  | 島村俊作、夏木雅子、御庄正一、伊本紀洋史、多島元、矢口渡 |
|    | 16日(土)  | —休館日—             |       |         |                              |
|    | 23日(土)  | 小原庄助さん(90分)       | 1949年 | 新東宝     | 大河内伝次郎、風見章子、宮川玲子、清川虹子        |
| 2月 | 30日(土)  | 母情(85分)           | 1950年 | 〃       | 清川虹子、徳川夢声、黒川弥太郎、山田五十鈴        |
|    | 2月6日(土) | その後の蜂の巣の子供たち(92分) | 1951年 | 新東宝-蜂の巣 | 岩本豊、久保田晋一郎、三原弘之、千葉義勝         |
|    | 13日(土)  | —休館日—             |       |         |                              |
|    | 20日(土)  | 大仏さまと子供たち(99分)    | 1952年 | 〃       | 岩本豊、嵯谷夫、川西清、千葉義勝             |
| 3月 | 27日(土)  | しいのみ学園(98分)       | 1955年 | 新東宝     | 香川京子、宇野重吉、花井蘭子、島崎雪子          |
|    | 3月6日(土) | 次郎物語(97分)         | 〃     | 〃       | 木暮実千代、望月優子、花井蘭子、竜崎一郎         |